



グッドデザイン 2018 TOPICS

「グッドフォーカス賞」

本年は特別賞として4つのテーマの

「グッドフォーカス賞」を設定。

2018年度に選ばれた

すべてのグッドデザイン賞受賞対象の中から、

「新ビジネスデザイン」「技術・伝承デザイン」

「地域社会デザイン」「復興デザイン」のテーマで、

各3点の受賞作品が選ばれた。

新ビジネスデザイン

新たなビジネスモデルや新産業の創出、イノベーションの促進に寄与する優れたデザインとして特に認めるもの。

受賞作品

- ぬいぐるみ【オーダーメイドのぬいぐるみ【クリッチャ】】
エンラワークス
- 全国路線バス情報整備の取り組み
【ナビタイム全国バスデータ整備プロジェクト】
ナビタイムジャパン
- サービス付き高齢者向け住宅【ゆいま〜る高島平】
コミュニティネット

技術・伝承デザイン

高度な技術や技能によって実現された、特に優れたデザインの製品であると認めるもの。

受賞作品

- スポーツアイウェア【SWANS E-NOX NEURON】
山本光学
- ウェアラブルチェア【アルケリス】
ニットー
- 鉄骨・鉄筋コンクリートカッター
【ガジラDSカッターシリーズ】
タグチ工業

地域社会デザイン

地域社会の持続的発展や経済の活性化に特に寄与するデザインと認めるもの。

受賞作品

- 喫茶店【喫茶ランドリー】
グランドレベル
- 地域包括ケア支援システム【ナラティブブック秋田】
由利本荘医師会
- City Service-car【The Gifted City】
Agood

復興デザイン

自然災害の復興に対して寄与する優れたデザインとして特に認めるもの。

受賞作品

- 共同住宅（災害公営住宅）【釜石市の復興公営住宅
（大町復興住宅1号、天神復興住宅）】釜石市
- 小学校、中学校、児童館【釜石市立唐丹小学校・
釜石市立唐丹中学校・釜石市唐丹児童館】釜石市
- 地図集制作活動【福島アトラス - 原発事故避難12市町村の
復興を考えるための地図集制作活動 -】
福島住まい・まちづくりネットワーク



クリエイターの 自由な空間演出を 助ける

ワイヤーグリッパー 荒川技研工業

小さく、目立たなく、安全に吊り下げる

ディスプレイやインスタレーションで大量に使っても目立たず、かつ3〜30kgの荷重強度に対応する吊り金具。ワイヤー上で金具を動かし微調整できるようにすることで、クリエイターの多彩な空間演出を可能にした。吊り金具の専用メーカー 荒川技研工業の製品ブランド「ARAKAWAGRIP」



01



02

（ワイヤーにワンタッチで固定できる固定金具）は1975年に開発され、金具の位置を動かし現場の微調整を可能にすることで施工時間の短縮を実現した。また、一定の強度で確実にワイヤーを保持し安全に吊るせることで支持されてきた。

近年のインスタレーションやディスプレ



03

イの多様化を背景に、金具を目立たせたくないクリエイターの意向にどこまで添えるか何度となく試作を重ね、小型化に成功。2018年7月に発売された。

01 左から「AU-72 silver」「AU-72 black」「BU-72」。

02, 03 京源の展覧会「KAMON EXHIBITION」で屋久島自杉の玉を約2000個吊るした「USARAJ」。

問い合わせ: <https://www.arakawagrip.co.jp>